

平成 27 年 11 月 13 日

各 位

能勢町  
能勢町商工会  
株式会社池田泉州銀行  
株式会社日本政策金融公庫十三支店

【地域創生】～あなたの夢を「おおさかのてっぺん」で叶えてみませんか？～  
「能勢町ビジネスプランコンテスト」の開催について

能勢町（町長 山口 禎）、能勢町商工会（会長 平岡 光生）、株式会社池田泉州銀行（頭取 藤田 博久）及び株式会社日本政策金融公庫十三支店（支店長 大場 正規）は、「能勢町ビジネスプランコンテスト」を開催いたします。

本コンテストは、創業促進や雇用創出を通じた地域活性化を目指して開催するもので、里山が広がる自然豊かな「おおさかのてっぺん」能勢町の地域資源を活用したビジネスプランや能勢町で創業するビジネスプランを広く募集します。優秀なビジネスプランには、優秀賞として 50 万円、奨励賞として 10 万円を進呈いたします。

四者は、今後も連携を強化し、地域経済の活性化を担う創業・起業の促進や新事業の創出を支援し、積極的に地域創生に取り組んでまいります。

記

【開催概要】

名 称	能勢町ビジネスプランコンテスト
主 催	能勢町
共 催	能勢町商工会、株式会社池田泉州銀行、株式会社日本政策金融公庫十三支店
後 援	能勢町観光協会、豊中商工会議所
募 集 期 間	平成 27 年 11 月 16 日（月）から平成 28 年 1 月 15 日（金）午後 5 時まで
表 彰	●優秀賞 50 万円（1 本） ●奨励賞 10 万円（3 本）
募 集 内 容	能勢町の地域資源を活用したビジネスプランや、能勢町にて創業するビジネスプランでかつ、能勢町の地域活性化につながることを期待されるプランを募集します。
応 募 資 格	下記応募要件のいずれかを満たす法人または個人（町内在住は問いません） ① 事業所を能勢町内に置き展開する事業 ② 能勢町の地域資源を活用し展開する事業 ③ 能勢町における既存事業者による第二創業 ※公序良俗に反する事業は除きます。
応 募 方 法	参加申込書（企画書）を能勢町まちづくり活性課まで、ご持参又は郵送してください。参加申込書は能勢町まちづくり活性課で配布、または、 <a href="#">能勢町ホームページ</a> でもダウンロード可能です。

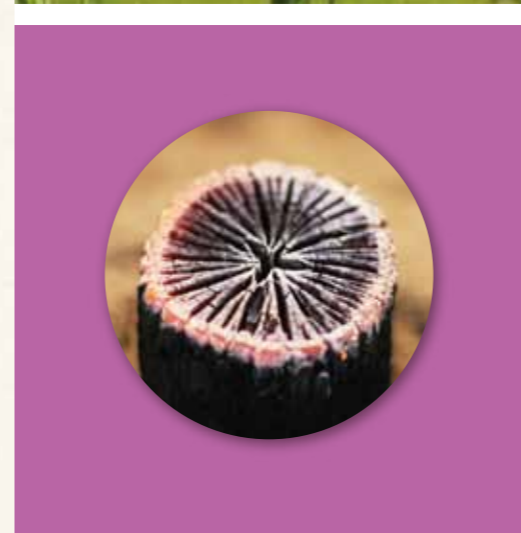
以 上

# 能勢町ビジネスプランコンテスト 応募要項

募集内容	能勢町の地域資源を活用したビジネスプランや、能勢町にて創業するビジネスプランで、かつ、能勢町の地域活性化につながることを期待されるプランを募集します。
応募資格	下記応募要件のいずれかを満たす法人または個人（町内在住は問いません） ①事業所を能勢町内に置き展開する事業 ②能勢町の地域資源を活用し展開する事業 ③能勢町における既存事業者による第2創業 ※公序良俗に反する事業は除きます。
募集期間	平成27年11月16日(月)～平成28年1月15日(金)
応募方法	参加申込書（企画書）を能勢町まちづくり活性課まで、ご持参又は郵送してください。 参加申込書は能勢町まちづくり活性課で配布、または、能勢町ホームページでもダウンロード可能です。郵送の場合は、1月15日(金) 必着。



- 表 彰
- ◎優秀賞・・・賞金 50万円 (1本)
  - ◎奨励賞・・・賞金 10万円 (3本)
- ※表彰基準に満たない場合は「対象無し」とすることがあります。
- 審 査
- 能勢町が任命した審査員が「新規性」、「独創性」、「実現性」、「熱意」などの視点から審査します。
- ①書類審査  
申請いただいた申込用紙で内容を審査します。
  - ②最終選考会  
プレゼンテーションをしていただきます。(場所・時間未定)
- 注意事項
- ①参加申込書並びに企画書は返却しませんので、あらかじめコピーを取るなどして、控えを作成してください。
  - ②コンテスト参加に係る費用は全て参加者負担となります。
  - ③書類審査を通過したビジネスプランについては、「応募者名」、「事業名」、「事業概要」を公表する場合があります。
  - ④本募集要項に違反する事実、アイデアの盗用、その他不正があった応募や表彰については、失格または受賞取消とする場合があります。
  - ⑤応募いただいた際に取得した個人情報については、本コンテストにかかる事務のみに使用します。



あなたの夢を「おおさかのてっぺん」で叶えてみませんか？

●優秀賞 / 50万円 (1本) | ●奨励賞 / 10万円 (3本)

募集期間 / 平成28年1月15日(金) 午後5時まで

お問合せ  
申 込 先

能勢町まちづくり活性課

〒563-0392 大阪府豊能郡能勢町宿野 28 番地  
 TEL. 072-734-3036  
 URL. <http://www.town.nose.osaka.jp>  
 E-mail : [seisaku@town.nose.osaka.jp](mailto:seisaku@town.nose.osaka.jp)

主催 / 能勢町

共催 / 池田泉州銀行

後援 / 能勢町観光協会

能勢町商工会

豊中商工会議所

日本政策金融公庫  
十三支店 国民生活事業

# 能勢町を**元気**にする アイデア、募集中!



## 能勢町の特産品など

縄文時代には、すでに人々が暮らし、「日本書紀」雄略天皇17年の条(5世紀頃)に「摂津国来狭々村」の古名で文献に初めて登場する能勢町。

能勢町内には、国・府に指定されている仏像など数多くの文化財が残っています。

また、江戸時代に関西一の霊場として、多くの参拝者で賑わった「能勢妙見山」、200年もの間庶民によって語り伝えられ、国選択無形民俗文化財に指定されている「浄瑠璃」、日本三大歌垣の「歌垣山」、国の天然記念物の「野間の大けやき」など悠久の歴史と自然のすばらしさを感じることができます。



### ■能勢の浄瑠璃

語りと三味線からなる「能勢の浄瑠璃」は、江戸時代後期から200年以上に渡って語り継がれ、国の無形民俗文化財の選択を受けています。また、この「能勢の浄瑠璃」を地域の財産として守り育てていくため、1998年に人形・囃子を加えたビジュアル化により「能勢人形浄瑠璃」が誕生しました。地域に根差した文化として、伝統を大切に伝えるとともに、新しい時代に受け継がれるよう活動を続けています。



### ■新鮮野菜・加工品など

観光物産センターや地域の朝市で販売されている新鮮野菜は、その日に収穫された農産物を提供しており、味も鮮度も格別です。また、地域内の椎茸・山椒・味噌などを使用した農産加工品も無添加で安心をお届けする一品です。



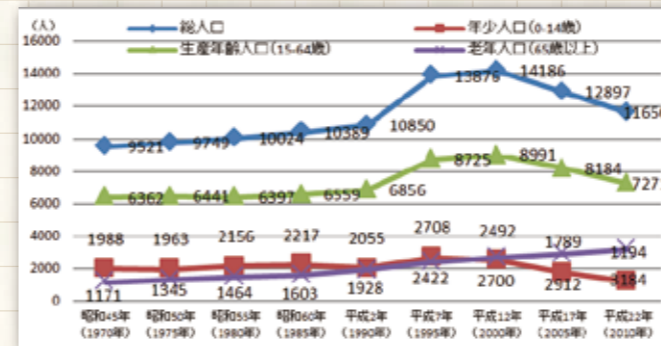
### ■三白三黒

本町には昭和30年代まで「三白三黒」という特産品があり、能勢の風土に根ざした地場産物として本町の発展を支えてきました。「三白」=米・寒天・高野豆腐(冷豆腐)、「三黒」=栗・炭・黒牛。特に銀寄は、栗の代表的な品質の一つで能勢が発祥の地です。また、温度差が大きい山間部の地形に育まれた能勢のお米は、食感・味わい共に格別です。



### ■野間の大けやき・けやき資料館

樹齢1000年以上と推定され、野間神社の旧蟻無神社境内にあり、神木として保護されてきた本町のシンボルです。大阪緑の百選や国の天然記念物に指定されています。平成16年には、けやき資料館がオープンし、けやきに関する資料、能勢の民俗資料などを展示しています。



### ■本町の人口推移

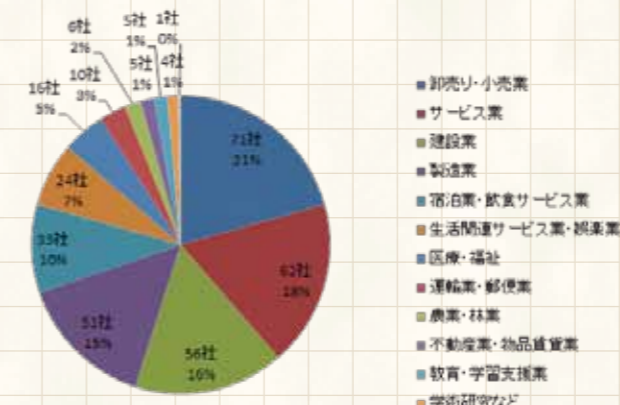
本町の人口は、平成12年をピークに減少に転じ、現在もなお減少傾向が続いています。また、時を同じくして老年人口が年少人口を上回り、少子高齢化が顕著な状況となっております。

出典:「国勢調査」 ※年齢不詳者を含む。

大阪府の最北端に位置し、京都府と兵庫県に囲まれた能勢町。

人口約1万人、98.75キロ平方メートルの面積のほとんどは山林と田畑。緩やかな山並を背景に、山すそに家々が集まり、そのまわりに田畑がのびやかに広がる「里山」のまちです。

この、大阪府の「てっぺん(最北端)」にある地域資源を活用し、地域活性化に資する新規性・独創性のあるアイデアを募集します。



### ■本町の企業数(平成24年)

本町の企業数は、平成21年で369社、平成24年で344社と25社が減少しています。また、創業比率に関しても平成24年で0.21%と全国平均に比して非常に低い数値となっております。

出典:「平成21年経済センサス-基礎調査」「平成24年経済センサス-活動調査」